

機械器具6.9 歯科用蒸和器及び重合器  
一般医療機器 歯科技工用重合装置（35761000）  
**ラボキュア HL**

**【警告】**

- 歯科医療有資格者以外は本装置を使用しないこと。
- 患者及び使用者の安全を守り、装置を正しく使用するためには、使用説明書の内容を必ず守ること。
- 分解、改造は絶対にしないこと。発熱、発火、破裂の原因となります。

**【禁忌・禁止】**

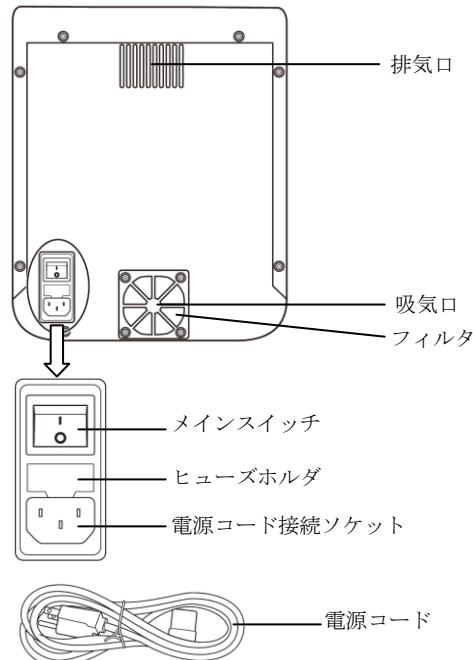
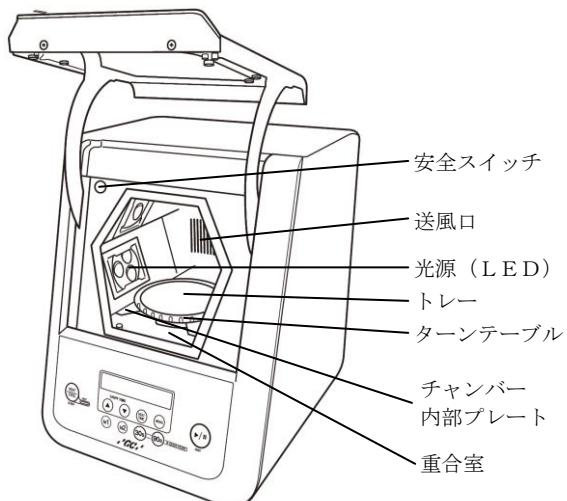
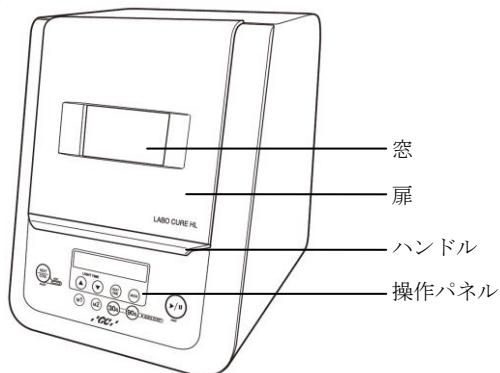
- 重合後の補綴物、重合室内部及び扉の内側は熱くなっているので、直接素手で補綴物を取り出さないこと。火傷の恐れがあります。
- 白内障や網膜障害の既住者、光アレルギーを持つような過敏症の患者の周囲では使用しないこと。目に障害を与える原因になります。
- 光重合中、窓から重合室内を長時間見ないこと。目に障害を与える原因になります。
- 扉に強い衝撃を与えないこと。破損の原因になります。
- 患者の口腔内に入れた技工物を修繕する際は、消毒用エタノールで十分に消毒してから装置内に入れること。感染症の原因になります。

**【併用禁忌】**

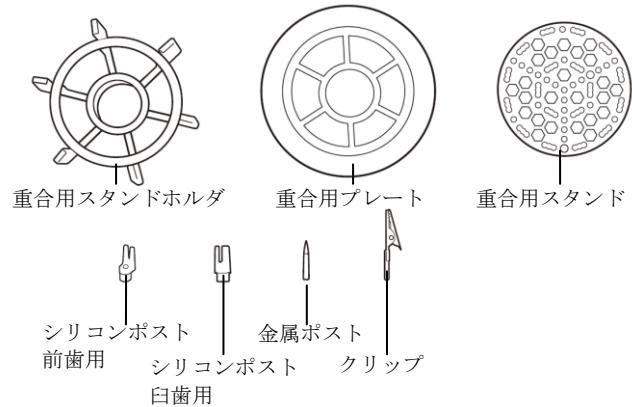
- 心臓ペースメーカを使用している患者の周囲では使用しないこと。心臓ペースメーカが誤動作する原因となります。

**【形状・構造及び原理等】**

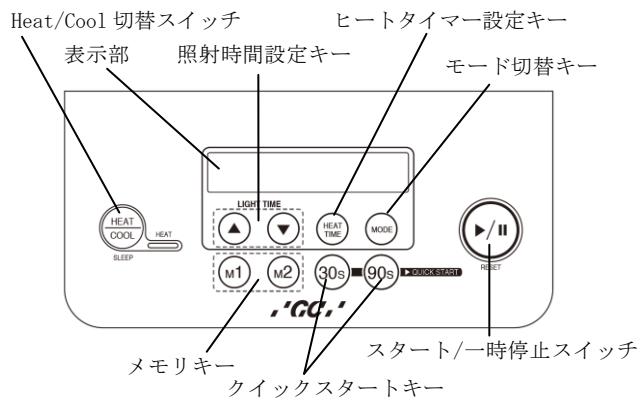
- 形状  
1) 本体



2) 付属品



3) 操作パネル



使用説明書を必ずご参照ください。

P 1794 (3)

## 2. 電気的定格

電源：AC100V 50/60Hz

電源入力：260VA

電擊に対する保護の形式：クラス I 機器

## 3. 原理

波長域が異なる2種類のLEDにより光を照射し、ヒーターで加熱した空気をファンで送ることにより加熱し、高分子材料を重合する装置である。重合ムラを回避するためにターンテーブルを採用している。

### 【使用目的又は効果】

高分子材料を重合するために用いる。

### 【使用方法等】

#### 1. 設置方法

・詳細については付属の使用説明書を使用前に必ず読むこと。

1) 水平な場所に設置すること。

2) 本体の背面は壁から5cm以上離して設置すること。また、水のかかる場所やほこりの多い場所での使用は避けること。

#### 2. 使用方法

・詳細については付属の使用説明書を使用前に必ず読むこと。

##### 1) 使用前の準備

(1) 電源コードを本体に取り付け、電源コードのプラグをAC100V用コンセントに接続する。

(2) メインスイッチをONし、スタンバイ状態にする。  
(表示部に重合時間が表示される。)

(3) Heat/Cool 切替スイッチを押し、待機中及び重合中の重合室内の温度管理モードを選択する。  
(室温モード/ヒートモード/クールモードの3種類から選択する。)

(4) モード切替キーを押し、重合モードを選択する。  
(光重合モード、熱重合モード、光・熱重合モードの3種類から選択する。)

(5) 照射時間設定キーで光重合時間を設定する。

(6) ヒートタイマー設定キーで熱重合時間を設定する。

(7) メモリキーを長押しし、設定を登録する。  
(スタンバイ状態でメモリキーを押すことにより、登録した重合モード及び重合時間を呼び出すことができる。)

(8) 付属品の重合用スタンドホルダ、重合用プレート又は重合用スタンドに補綴物をセットする。

(9) 扇を開け、ターンテーブルに補綴物のセットを入れ、扇を閉める。

##### 2) 光照射（光重合モード）

(1) スタート/一時停止スイッチを押し、光照射を開始する。

(2) 光照射を30秒又は90秒間行いたい場合は、スタンバイ状態又是一時停止状態でクイックスタートキーを押す。

(3) 光照射が終了すると、音が鳴ります。

##### 3) 加熱（熱重合モード）

(1) スタート/一時停止スイッチを押し、加熱を開始する。

(2) 加熱が終了すると、音が鳴ります。

##### 4) 光照射及び加熱（光・熱重合モード）

(1) スタート/一時停止スイッチを押し、光照射及び加熱の両方を開始する。

(2) 光照射及び加熱が終了すると、音が鳴ります。

##### 5) 各モード動作中の共通操作

(1) 扇を開けると、安全スイッチにより光照射及び加熱が強制的に一時停止する。光照射及び加熱を再開したい場合は、扇を閉め、再度スタート/一時停止スイッチを押す。

(2) 光照射及び加熱を一時停止する場合は、スタート/一時停止スイッチを押す。光照射及び加熱を再開したい場合は、再度スタート/一時停止スイッチを押す。

(3) 一時停止中に実行中のプログラムをリセットしたい場合は、スタート/一時停止スイッチを長押しする。

## 6) 使用後

(1) 扇を開け、補綴物のセットを取り出し、扇を閉める。

(2) メインスイッチをOFFにする。

(3) 電源コードのプラグをAC100V用コンセントから取り外す。

## 3. 使用環境

本装置は周囲温度が10~35°Cの環境下で使用すること。

### 【使用上の注意】

・詳細については付属の使用説明書を使用前に必ず読むこと。

1. 歯科医療有資格者以外は本装置を使用しないこと。

2. 本体は水平な場所に設置すること。

3. 本体背面は壁から5cm以上離して設置すること。また、水のかかる場所やほこりの多い場所での使用は避けること。故障や火災の原因になります。

4. 本体背面の冷却ファンをふさがないこと。また、冷却ファンに触れたり、止めたりしないこと。

5. 本体に水をかけないこと。

6. 濡れた手で電源プラグの抜き差しや、メインスイッチの操作をしないこと。感電の危険性があります。

7. 電源プラグを接続する際は、必ずアースを接続すること。

8. 鋭利な物でスイッチを操作しないこと。感電の危険性があります。

9. 扇を開閉する際は、手や指を挟まないように、ハンドルを持って開閉すること。

10. 扇を開けた際、扇の安全スイッチを触らないこと。強い光が照射されたり、温風が吹き出す可能性があります。

11. ターンテーブルの直径よりも外側に補綴物を置かないこと。

12. 重合室内で液体、金属粉などを扱わないこと。

13. 光重合の際は、ターンテーブルが正常に回っていることを窓から確認すること。ただし、長時間見続けると目に障害を与える原因になるので注意すること。

14. 重合後は、重合室内及び扇の内側が熱くなっているので、火傷に注意すること。

15. 重合後は、扇を開けた際に暖まった空気が外に出るので注意すること。特に顔を近づけないこと。目に障害を与える原因となります。

16. 長時間の重合により、本体が熱くなりますので、火傷に注意すること。また、本体上及び背面に物を置かないこと。火災の原因になります。

17. 重合室内が汚れていると、十分な重合性能を発揮できない可能性がありますので、使用前に清掃を行うこと。

18. 重合室内の清掃時には、必ずメインスイッチをOFFにするか、電源プラグを抜いてから作業すること。また、重合後は重合室の温度が上昇していますので、十分に冷めてから清掃を行うこと。

19. ヒューズ交換の際は必ず電源プラグを抜くこと。

20. LED故障の警告が出た際は、光量が低下しています。光重合が十分にできていない可能性がありますので、重合状態を確認し、必要な場合は追加重合を行うこと。また、すみやかに修理すること。

### 【保管方法及び有効期間等】

#### 1. 保管方法

1) 周囲の温度が-10°C~50°Cであること。

2) 周囲の湿度が30%~75%であること。

3) 周囲の気圧が700hPa~1060hPaであること。

4) 水のかからない場所に保管すること。

5) 気圧、温度、湿度、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管すること。

6) 風通しの良い場所に保管すること。

7) 傾斜のない、また振動、衝撃などの加わらない場所に安定状態にて保管すること。

8) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

#### 2. 耐用期間

1) 正規な保守・点検を実施した場合に限り、製造出荷後5年とする。[自己認証(当社データ)による]

**【保守・点検に係る事項】**

1. 使用者による保守点検事項
  - 1) 機器及び部品は必ず定期点検を行うこと。
  - 2) しばらく使用しなかった機器を再使用するときには、使用前に必ず機器が正常かつ安全に作動することを確認すること。
- 3) 吸気口ファンのフィルタは、半年に1回以上交換すること。
  - ・詳細については付属の使用説明書に従い行うこと。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売元 : 株式会社ジーシー  
発売元 : 株式会社ジーシー  
住所 : 〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番14号  
電話番号 : (お客様窓口) 0120-416480